

柳之御所遺跡 第87次調査

現地説明会資料

令和7年11月20日(木)



【外側の堀跡】

【内側の堀跡】

新しい時期の堀です
最終末まで存続

【道路跡】

大きく2つの時期
があります
もっとも新しい時
期は黄色です

調査期間：9月1日～11月30日

調査面積：約700m

調査機関：岩手県教育委員会

■調査目的

今年度の発掘調査は、内側の堀跡に架かる橋跡の確認を目的としています。これまでの調査から、道路の延長にあたる位置の周辺にあると推察し、今年度の調査位置を設定しました。

■調査成果

橋脚の柱穴の可能性のある遺構を確認しています。現在、周辺を追跡していますが、全容の確定には至っていません。

今後も検討を継続しますが、これまで未解明であった内側の堀を渡る位置が、ほぼこの範囲にあると考えられます。

このほか、堀の正確な位置や堆積状況の確認も行っています。

72SD1

削平された
範囲

【土橋跡】

橋跡??

今年度の調査区

S=1:200

